

若者の地方体験交流 募集概要

(費用負担等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

ありだがわちょう

No.- 73 : 和歌山県有田川町 (人口: 27, 130人)

(1) 最寄りの交通機関と所要時間

JR紀勢本線(きのくに線)藤並駅下車、路線バスで約50分
阪和自動車道「有田IC」下りて約50分

(2) 事業実施の目的等

伝統工芸である手漉き和紙「保田紙」を伝承し、和紙の風合いを活かした商品のアイデアを出していただきたい。保田紙とこの町のシンボルである棚田「あらぎ島」を関連させたPRを行い、この地の魅力を発信していく提案をいただきたい。地域に馴染み定住者の増加を期待したい。

(3) 体験の内容

手漉き和紙「保田紙」の製造(紙漉き)を体験
1月中旬～2月初旬は紙の原料である「楮」の収穫と紙素作りの作業

(4) 受入主体

有田川町(施設: 体験交流工房わらし)

(5) 受入期間

通年(1日～連続5日程度) ※要事前相談

(6) 応募上の注意

※費用負担	現地までの交通費: 宿泊費: 食事代:	} 自己負担
① 要件	田舎や人とのふれあいが好きな方。この地の歴史、田舎暮らしに興味がある方。	
② 応募締切り	随時受け付けていますが、事前(2週間前ぐらい)に要問い合わせ	
③ 宿泊施設	紹介可能(近隣の宿泊施設、農家民泊)	
④ 食事形態	各自	
⑤ その他	作業ができる服装(水を使う作業ですので着替えがあると便利)	

(7) 地域担当者から一言

この地域は「ぶどう山椒」生産量日本一を誇る中山間地域です。保田紙は380年の歴史ある和紙ですが、保田紙製造をきっかけとして若い意欲ある学生の視点から、地域活性化のアイデアをもらいたいと期待しています。田舎暮らしに興味のある方大歓迎です。

(8) お問い合わせ先

自治体名 有田川町	担当部署 産業振興部 清水行政局 産業振興室
(ふりがな) ふくもと やすよ 担当者氏名 福本 泰代	TEL: 0737-52-2111 (直通) 83-113 (内線) FAX: 0737-25-9005
E-mail: s.sangyoshinko@town.aridagawa.lg.jp	
URL: http://www.town.aridagawa.lg.jp/	
応募宛先 〒643-0521 和歌山県有田郡有田川町清水387-1 有田川町役場 清水行政局 産業振興室	